

1. 化学品および会社情報

| | |
|-------------------------|--|
| 製品名 | : 5-FAM, Single Isomer (5-CarboxyFluorescein-Aminoethyl Amidite) |
| 製品番号 | : BNS-5024 |
| CAS 番号 | : 情報なし。 |
| 供給者 | : プライムテック株式会社 : 東京都文京区小石川 1-3-25 小石川大国ビル 2 階 : TEL : 03-3816-0851 FAX : 03-3814-5080 |
| 緊急連絡電話番号 | : 同上 |
| 化学製品の推奨される用途と 使用上の制限 | : 研究専用です。診断用ではありません。 |
| 製造元 | : LGC Biosearch Technologies |

2. 危険有害性の要約

| | |
|--------|--|
| GHS 分類 | : 急性毒性、経口 区分 5 急性毒性、経皮 区分 5 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2B 急性毒性、吸入 区分 5 |
|--------|--|

GHS ラベル要素

| | |
|----------------------|---|
| 危険有害性の絵表示 | : なし。 |
| 注意喚起語 | : 警告 |
| ラベルの危険性を決定する 構成要素 | : 5-FAM, Single Isomer (5-CarboxyFluorescein-Aminoethyl Amidite) |
| 危険有害性情報 | : H303 - 飲み込むと有害のおそれ H313 - 皮膚に接触すると有害のおそれ H320 - 眼刺激 H333 - 吸入すると有害のおそれ |

注意書き

| | |
|------|---|
| 安全対策 | : 使用前にラベルをよく読むこと。 取扱い後手をよく洗うこと。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 湿気を遮断すること。 容器を密閉しておくこと。 |
| 応急措置 | : 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用して いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。 目の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。 吸入した場合 : 気分が悪い時は、医師に連絡すること。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で優しく洗うこと。 衣類にかかった場合 : 服を脱ぐ前に、直ちに汚染された衣類及び皮膚を多量の水で洗 うこと。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。 |
| 保管 | : 乾燥した冷所で保管すること。 |
| 廃棄 | : 内容物及び容器を関連法規並びに地方自治体の基準に従って廃棄すること。 |

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 単一物

CAS 番号/他の特定名

| 成分名 | 含有量 | 化学式 | 分子量 | CAS 番号 |
|--|------|------------------|--------|--------|
| [(3',6'-ジピバロイルフルオレセイニル)-5-カルボキサミドヘキシル]-6-O-(2-シアノエチル)-(N,N-ジイソプロピル)-ホスホロアミダイト [(3',6'-dipivaloylfluoresceinyl)-5-carboxamidoethyl]-6-O-(2-cyanoethyl)-(N,N-diisopropyl)-phosphoramidite | 100% | C46H58N3 O10P | 843.94 | なし。 |

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移す。
呼吸が停止した場合には、人工呼吸を施す。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で少なくとも 15 分間洗浄する。
- 眼に入った場合 : すぐに多量の流水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。
- 飲み込んだ場合 : 意識の無い者に口から何も与えないこと。口をすすぐこと。
- 医師に対する情報
- 重要な徴候と症状（急性・慢性） : セクション 2 及び 11 を参照のこと。
- 即時の治療や特別な処置が必要な徴候 : 関連した情報はない。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末消火剤、二酸化炭素、水、ジェット水。
- 不適な消火剤 : 情報なし。
- 特有の危険有害性 : 関連した情報はない。
- 副生成物 : 窒素と炭素の酸化物。
- 消火を行う者の保護 : 必要に応じて消防士は自給式呼吸器を着用する。
- その他 : 関連した情報はない。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 埃の発生を避ける。蒸気、ミスト、ガスの吸引を避ける。
個人の保護具はセクション 8 を参照のこと。
- 環境に対する注意事項 : 下水道に流してはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 乾燥砂、土、おがくず等に吸収させて拭き取る。最後に濡れたタオルで拭く。
ラベル表示した廃棄容器に収容し、漏出区域から容器を移動する。
- その他 : 廃棄上の注意はセクション 13 を参照のこと。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全に取扱うための注意事項 : 埃を除去する。よく換気された場所で作業する。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用する。取扱い後は手をよく洗う。
湿気を遮断する。容器を密閉する。
- 爆発と火事からの保護に関する情報 : 情報なし。
- 衛生対策 : 食料、飲料を近づけない。
- 混触危険性を含む、安全な保管条件

| | |
|----------------|---|
| 貯蔵室と容器 | : 容器を密閉し、換気の良い冷所で保管する。 推奨する保管温度：-20℃ |
| 他の物質と保管する場合の情報 | : 情報なし。 |
| その他の保管条件 | : なし。特定の最終用途：試薬 |

8. ばく露防止及び保護措置

| | |
|--------------|---|
| 適切な技術的管理 | : 標準監視手順に従って監視する。 |
| 環境暴露管理 | : 本製品は職業暴露限界値のある有害危険物を含有していない。 下水道に流してはならない。 |
| 一般的な保護具と衛生処置 | : 食料、飲料を近づけない。 作業終了後は手洗いをを行う。目、皮膚との接触を避ける。 |
| 保護具 | |
| 呼吸用保護具 | : 保護マスクを着用する。 |
| 手の保護具 | : 手袋。耐化学品性で不浸透性の手袋を着用する。使用後は廃棄する。 |
| 体の保護具 | : 肌に触れないよう保護具を着用する。 |
| 眼の保護具 | : 側板付き保護眼鏡（必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡）を着用する。 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|----------------|----------|
| 外観（物理的状態及び色） | : 白色固体 |
| 臭い | : データなし。 |
| 臭いの閾値 | : データなし。 |
| pH | : データなし。 |
| 融点 | : データなし。 |
| 沸点 | : データなし。 |
| 引火点 | : データなし。 |
| 蒸発率 | : データなし。 |
| 燃焼性（固体、気体） | : データなし。 |
| 爆発限界 | |
| 下限 | : データなし。 |
| 上限 | : データなし。 |
| 蒸気圧（20℃） | : データなし。 |
| 蒸気密度 | : データなし。 |
| 相対密度 | : データなし。 |
| 可溶性/水混和性 | : データなし。 |
| n-オクタノール／水分配係数 | : データなし。 |
| 分解温度 | : データなし。 |
| 粘度 | : データなし。 |
| 爆発物性 | : データなし。 |
| 酸化特性 | : データなし。 |
| その他 | : データなし。 |

10. 安定性及び反応性

| | |
|-----|----------|
| 反応性 | : データなし。 |
|-----|----------|

| | |
|------------|------------------------------|
| 化学的安定性・熱分解 | : 仕様に従って使われるならば、安定。 |
| 危険有害反応可能性 | : データなし。 |
| 避けるべき条件 | : データなし。 |
| 混触危険物質 | : 強酸化剤。 |
| 危険有害な分解生成物 | : データなし。火災時の場合はセクション5を参照のこと。 |

11. 有害性情報

| | |
|--------------------|-----------------|
| 急性毒性 | : データなし。 |
| 皮膚刺激性 | : データなし。 |
| 目刺激性 | : データなし。 |
| 感作性 | : データなし。 |
| 生殖細胞変異原性 | : データなし。 |
| 発がん性 | : データなし。 |
| 生殖毒性 | : データなし。 |
| 特定標的臓器毒性（単回ばく露） | : データなし。 |
| 特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露） | : データなし。 |
| 吸引性呼吸器有害性 | : データなし。 |
| 発がん性の分類 | : データなし。 |
| その他の毒性情報 | : RTECS : 該当なし。 |

12. 環境影響情報

| | |
|------------|----------------------|
| 水性毒性 | : データなし。 |
| 残留性・分解性 | : データなし。 |
| 生体蓄積性 | : データなし。 |
| 土壤中の移動性 | : データなし。 |
| 一般的な移動性 | : データなし。 |
| 注意 | : データなし。 |
| オゾン層への有害性 | : データなし。 |
| PBT アセスメント | : PBT/vPvB 評価データはない。 |
| 他の悪影響 | : データなし。 |

13. 廃棄上の注意

| | |
|----------|---|
| 廃棄方法 | : 関連法規並びに地方自治体の基準に従って廃棄すること。家庭ごみと混ぜて廃棄しないこと。廃棄物を下水道に流してはならない。 |
| 汚染容器及び包装 | : 関連法規並びに地方自治体の基準に従って廃棄すること。 |

14. 輸送上の注意

| | |
|------------------|---------|
| 国連番号（UN 番号） | : 規定なし。 |
| 品名（国連輸送名） | : - |
| 国連分類（輸送時の危険性クラス） | : - |
| 副次的危険性分類 | : - |
| 容器等級 | : - |

- 海洋汚染物質（該当・非該当） : 非該当
- MARPOL73178 附属書及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質（該当・非該当）
非該当。
- 国内規制 : 毒物及び劇物取締法：劇物
- 特別の安全対策 : 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法

| 成分名 | CAS 番号 | 毒物または劇物の別 | 政令番号 |
|--|--------|-----------|-----------|
| [(3',6'-ジピバロイルフルオレセイニル)-5-カルボキサミドヘキシル]-6-O-(2-シアノエチル)-(N,N-ジイソプロピル)-ホスホロアミダイト [(3',6'-dipivaloylfluoresceinyl)-5-carboxamidohexyl]-6-O-(2-cyanoethyl)-(N,N-diisopropyl)-phosphoramidite | なし | 劇物 | 指定令第二条 32 |

- 船舶安全法 : 毒物類・毒物（危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1）
- 航空法 : 毒物類・毒物（施行規則第 194 条危険物告示別表第 1）
- 化審法 : 非該当
- 化学物質排出把握管理促進法(PRTR) : 非該当

16. その他の情報

改訂履歴

- 発行日/改訂日 : 2020 年 1 月 20 日
- バージョン : 01
- 参照 : LGC Biosearch Technologies の安全データシート（Rev : 4 May 2015）

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、安全な取扱い等に関する情報提供を目的としておりますので、物性値や危険有害性情報などに関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、全ての情報を網羅しているものではありませんので、新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。

記載内容は通常の実験を前提としたものであって、特別な取扱いをする場合は状況に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので、取り扱いには十分ご注意ください。